

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース

No.28 2017年3月9日



3・12演説会が目前です

ワクワクする演説会にぜひ

共産党国会議員団などの追及で森友学園問題など、安倍政権のたらいまわしが、次々暴かれ、都議会でも共産党都議団と都民世論の力で11日から百条委員会を開き、豊洲移転問題の闇に光があてられようとしています。
12日は、こうしたワクワクする動きにピッタリの魅力いっぱい演説会です。ぜひともご参加ください。

演説会の魅力その①

見たい聞きたい
藤田りょうこさん
の人柄と実力

看護師として、また三児の母として、社会の様々な矛盾



蒲田西口での「豊洲移転中止の宣伝署名行動」。左から大竹区議、藤田りょうこさん。この日、勝手連のメンバーお二人が飛び入りの応援演説（2月4日）

と格闘してきた藤田りょうこさんの、都政を変える覚悟と決意をぜひ、聞いてください。

また、自身を「人並み外れた体力と根性の持ち主」と自認する藤田さんの元気でりりしい弁舌をお確かめください。

演説会の魅力その②

もっと知りたい、
森友学園、共謀
罪、南スーダン

の年昨
参院選で初当選した山添拓参議院議員・33歳。弁護士でも

藤田りょうこコメント

都議会定例会の論戦について次のようにコメントしました。

党都議団の存在感

都民の声に押され、他党からも豊洲問題を究明するとの発言が相次ぐ中、共産党都議団はこれまで

ある山添拓さんはさっそく「JALの不当労働行為」追及の初質問を皮切りに国会で大活躍です。国会論戦の生の話をお聞きください。

演説会の魅力その③

豊洲移転問題の
真相はかち都議
がお話しします

都民にとって最大の関心事「豊洲移転問題」についてかち都議が真相を語ります。

かち都議は共産党都議団と共に、石原、猪瀬、舛添知事の3代にわたる豊洲移転問題のずさんな運営に当初から問題提起、ついに百条委員会設置までこぎつけました。かち都議は百条委員会の委員として真相解明の先頭に立ちます。

の大型開発優先の都政によつて、どれだけ住民が被害にあっているのか、その声と実態を詳しく伝え、質問しているのが特徴でした。

また、都と一緒に頑張って開発優先してきた歴代知事とは対照的に、小池都知事は共産党の投げかけた

まさに、都民の切実な要求を伝えているのが、日本共産党都議団です。この流れをさらに進めるためにも、大田区から二人を都議会に送っていただくことが必要です。

連絡先 〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎3736-1494 fax3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail r-fujita@jcp-ota.jp
Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp



藤田りょうこさんを何としても都政へ

わたしも
応援
します！

都民に優しい都政実現のために

安保関連法に反対する
ママの会@大田区
弁護士 長尾詩子

やさしいまなざしと行動力
きりりと姿勢よく、きつぱり、はっきり、言語明瞭、ごまかしのないスピーチをする人、「弱い」人に対するやさしいまなざしを持つ人、子どもをだっこしていてもがっつりと行動できるタフな人・・・それが、私の藤田りょうこさんのイメージです。

その後も、安保関連法に反対するママの会@大田区で、一緒に活動することもあり



戦争法廃止行動に参加したママの会@大田区。前列右端が藤田さん、2人目が長尾さん（16年7月、蒲田西口にて）

ますが、そのイメージは変わりません。信頼できる人です。

都民がバカにされる都政に終止符を

石原、舛添と続いてきた都政は、私たち都民に向けておらず、あの豊洲問題を引き起こしました。続く小池都政は、今は都民に向けているように見えるけれど、小池さん自身

がこれまで自民党どっぶり活動してきたことを考えると、いつ都民を裏切るかわからない不安感が漂います。

豊洲問題にみられたような私たちがバカにされている都政は終わらせましょう。

藤田さんは最良の候補者

本気の、しっかりと、不安ない、都民に優しい都政実現のために、藤田りょうこさんは最良の候補者です。

ぜひぜひ、みなさんの力で藤田りょうこさんと佐藤伸さんの二人を都政に送り出してください。私も、本気で、応援します。

いよいよ本番

駅頭宣伝・まちかど宣伝を勢いよく楽しくやりましょう。ビラまき、のぼり、プラスターを大勢のみなさんで。



洗足池駅での朝宣伝で（6日）

《主な駅頭宣伝》

※雨天中止または変更の場合あり

- 朝の駅頭** 7時15分～8時
- 10日（金）千鳥町駅
 - 13日（月）矢口渡駅
 - 14日（火）下丸子駅
 - 15日（水）六郷土手駅
- 夕方の駅頭** 17時～18時
- 10日（金）蒲田西口

藤田りょうこ成長記 ②8 全力疾走20代編 藤田りょうこ

患者さんのための院内コンサート

大田病院では、入院中の患者さんが少しの時間でも病気を忘れて楽しめる場として、1994年から「ひまわりコンサート



右から2人目が私。担当している楽器はグロッケン

「ト」を院内で開催しています。当時はフルート演奏ができる呼吸器内科の先生が呼びかけ、何人かの看護師とコンサートを行っていましたが、次第にアカペラ隊や吹奏楽も参加。私も2000年から参加させてもらっています。私は楽譜が読めないのですが、初めはスネアドラムやグロッケンなどの打楽器で参加していました。職員の退職や練習時間の都合などもあり、編成はすいぶん変わりましたが、現在でも年3回開催。最近の私はオカリナを愛用しています。

（26歳）